

## 全体の状況

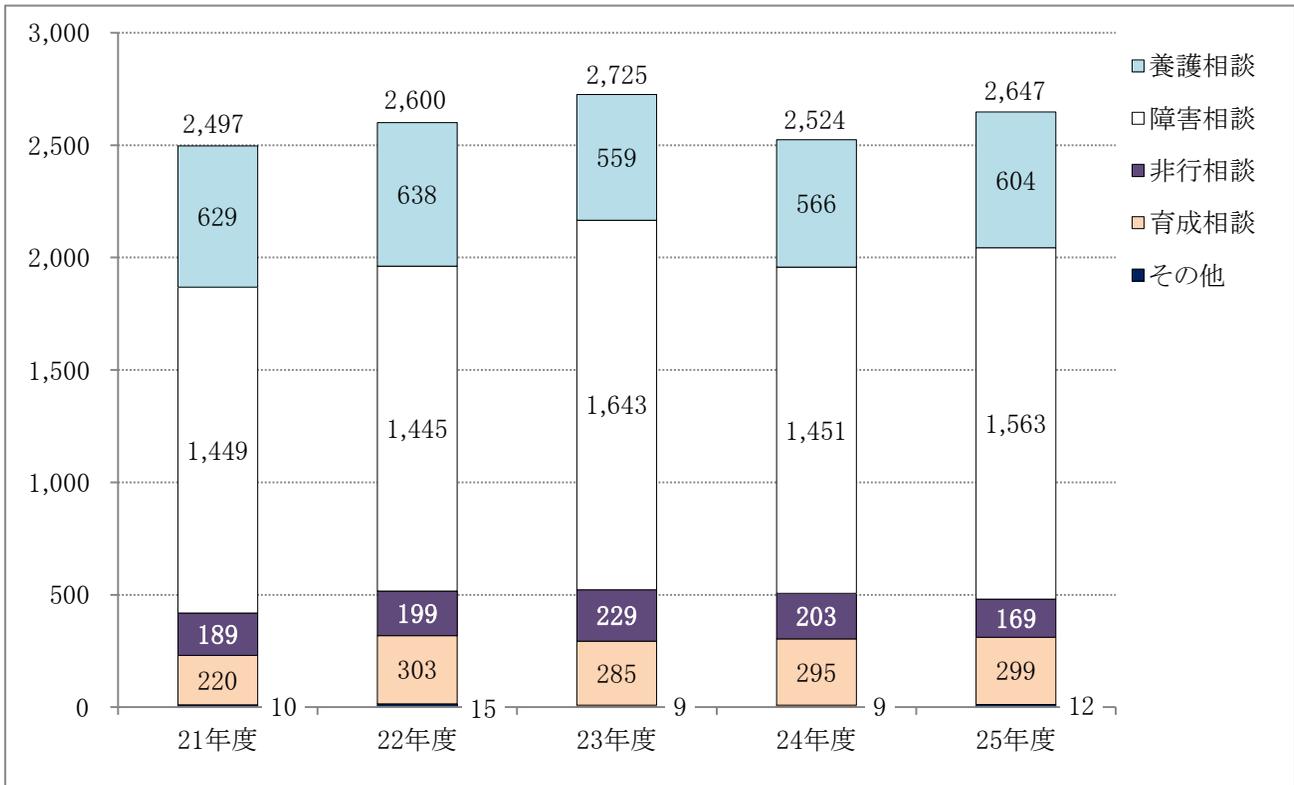
### ○ 相談種類別受付件数の年次推移

相談種別		H21	H22	H23	H24	H25	
高知県全体	養 護 相 談	629	638	559	566	604	
	うち虐待通告・相談件数	270	312	282	299	288	
	障害相談	肢 体 不 自 由	32	7	9	1	0
		視 聴 覚 障 害	7	21	10	1	2
		言 語 発 達 障 害 等	161	209	217	178	135
		重 症 心 身 障 害	136	100	106	4	15
		知 的 障 害	1,106	940	1,001	928	1,025
		自 閉 症 等	7	168	300	339	386
	小 計	1,449	1,445	1,643	1,451	1,563	
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等	90	100	108	93	87
		触 法 行 為 等	99	99	121	110	82
		小 計	189	199	229	203	169
	育成相談	性 格 行 動	171	236	242	256	250
		不 登 校	26	24	21	13	16
		適 性	23	41	20	22	31
し つ け		0	2	2	4	2	
小 計		220	303	285	295	299	
そ の 他	10	15	9	9	12		
計	2,497	2,600	2,725	2,524	2,647		

○ 相談種類別受付件数の年次推移(相談所別)

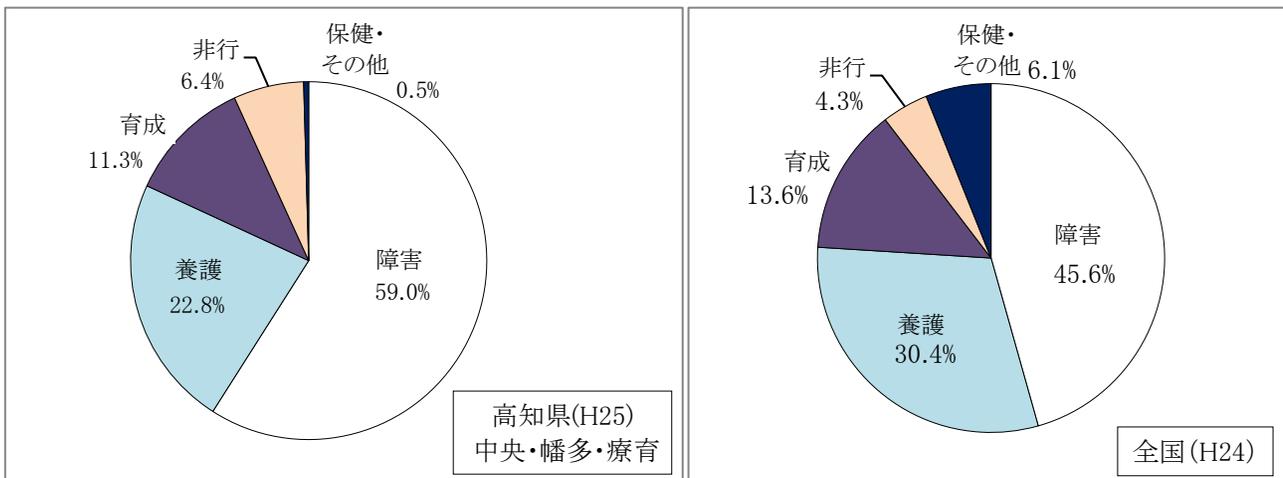
相談種別		H21	H22	H23	H24	H25	
中央児童相談所	養護相談 うち虐待通告・相談件数	592	587	516	501	540	
	障害相談	肢体不自由					
		視聴覚障害					
		言語発達障害等		1			
		重症心身障害					
		知的障害	2	3			
		自閉症等	4				
	小計	6	4	0	0	0	
	非行相談	ぐ犯行為等	86	95	95	82	76
		触法行為等	94	94	118	106	77
		小計	180	189	213	188	153
	育成相談	性格行動	105	111	89	66	70
		不登校	25	22	12	9	8
		適性	2	1	1		
		しつけ					
小計	132	134	102	75	78		
その他	4	7	3	5			
計	914	921	834	769	771		
幡多児童相談所	養護相談 うち虐待通告・相談件数	37	51	43	61	63	
	障害相談	肢体不自由		1			
		視聴覚障害	3	4	2	1	2
		言語発達障害等	19	45	55	50	41
		重症心身障害	112	71	65	1	4
		知的障害	194	206	180	145	163
		自閉症等		20	52	75	71
	小計	328	347	354	272	281	
	非行相談	ぐ犯行為等	4	5	13	11	11
		触法行為等	5	5	3	4	5
		小計	9	10	16	15	16
	育成相談	性格行動	16	43	45	55	53
		不登校	1	2	9	4	8
		適性	4	8	8	5	5
		しつけ				1	
小計	21	53	62	65	66		
その他	6	4	4	4	12		
計	401	465	479	417	438		
小計	1,315	1,386	1,313	1,186	1,209		
(中央児童相談所障害児部門) 療育福祉センター	養護相談 うち虐待通告・相談件数				4	1	
	障害相談	肢体不自由	32	6	9	1	
		視聴覚障害	4	17	8		
		言語発達障害等	142	163	162	128	94
		重症心身障害	24	29	41	3	11
		知的障害	910	731	821	783	862
		自閉症等	3	148	248	264	315
	小計	1,115	1,094	1,289	1,179	1,282	
	非行相談	ぐ犯行為等					
		触法行為等					
		小計	0	0	0	0	0
	育成相談	性格行動	50	82	108	135	127
		不登校					
		適性	17	32	11	17	26
		しつけ		2	2	3	2
小計	67	116	121	155	155		
その他		4	2				
計	1,182	1,214	1,412	1,338	1,438		

### ○相談種類別受付件数の年次推移



(注) 本県では、中央児童相談所管内の障害相談については、療育福祉センターが担当しているため、同センター取扱い分を加えて比較している。

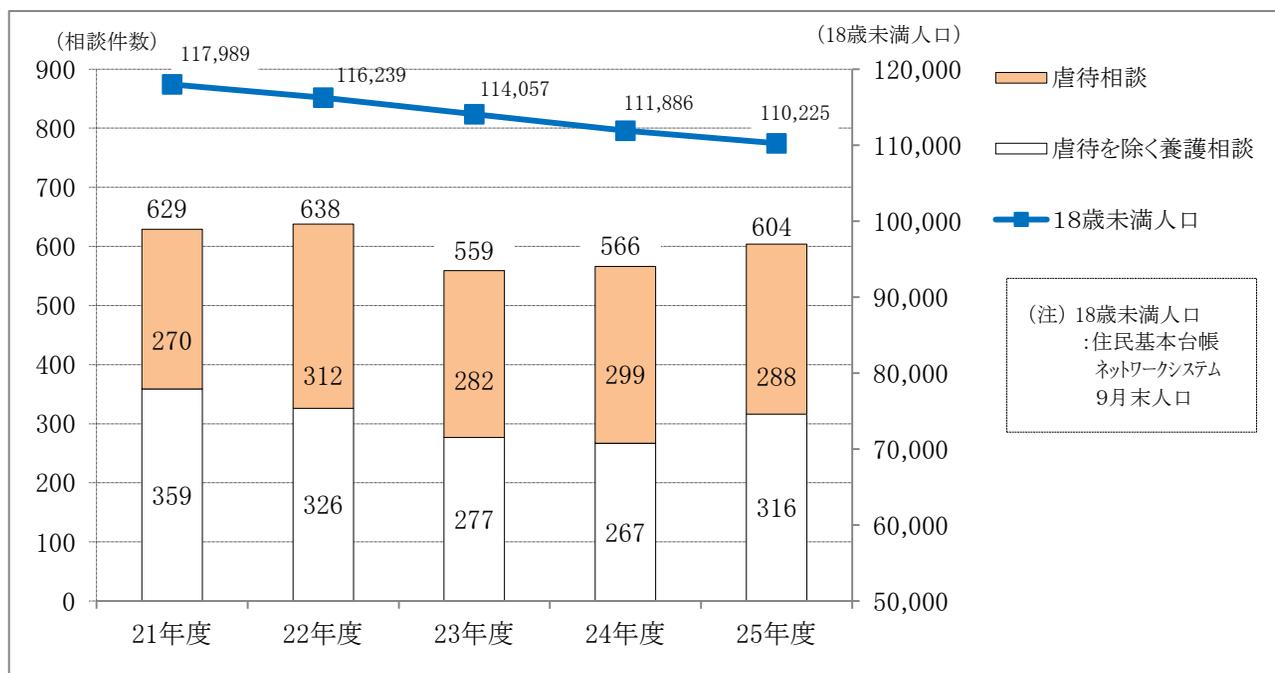
### ○相談種類別構成比の全国との比較



\* 出典：厚生労働省『福祉行政報告例』

## 養護相談(虐待相談を含む)と非行相談の状況等

### 1 子ども人口と養護相談受付件数の推移



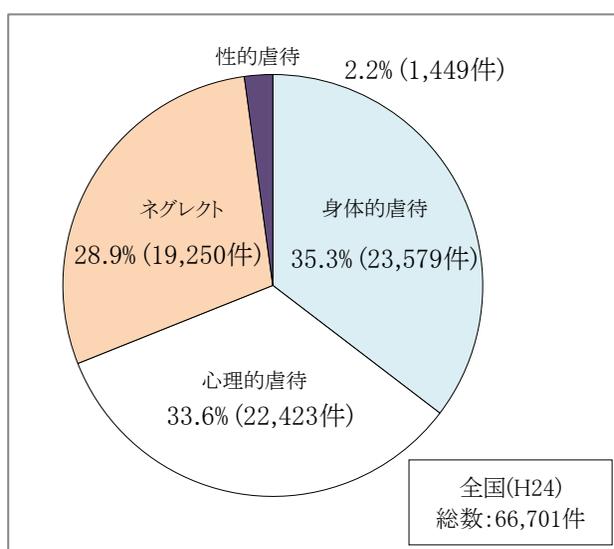
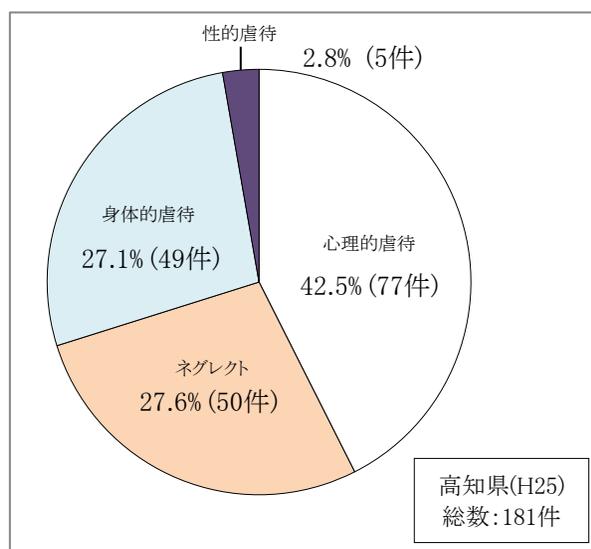
養護相談：養育困難（保護者の家出・失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等）、迷子に関する相談、及び虐待相談（身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクトに関する相談）

### 2 児童虐待(平成25年度)

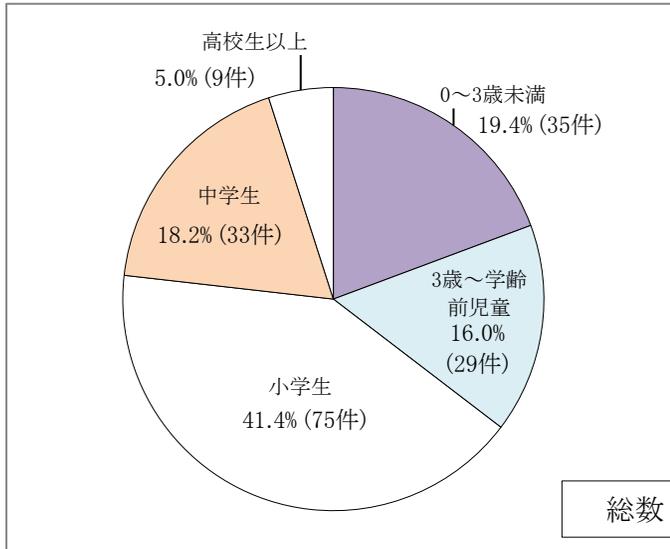
(1) 児童虐待相談件数 (※対応件数: 相談受理後、調査し虐待と認定し対応した件数)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
受付件数	270	312	282	299	288
対応件数	155	142	116	153	181

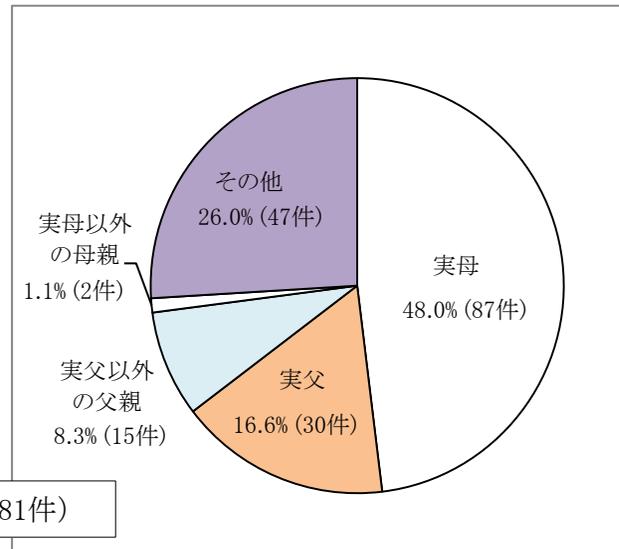
(2) 虐待の種類構成割合



(3) 被虐待児の年齢別構成割合

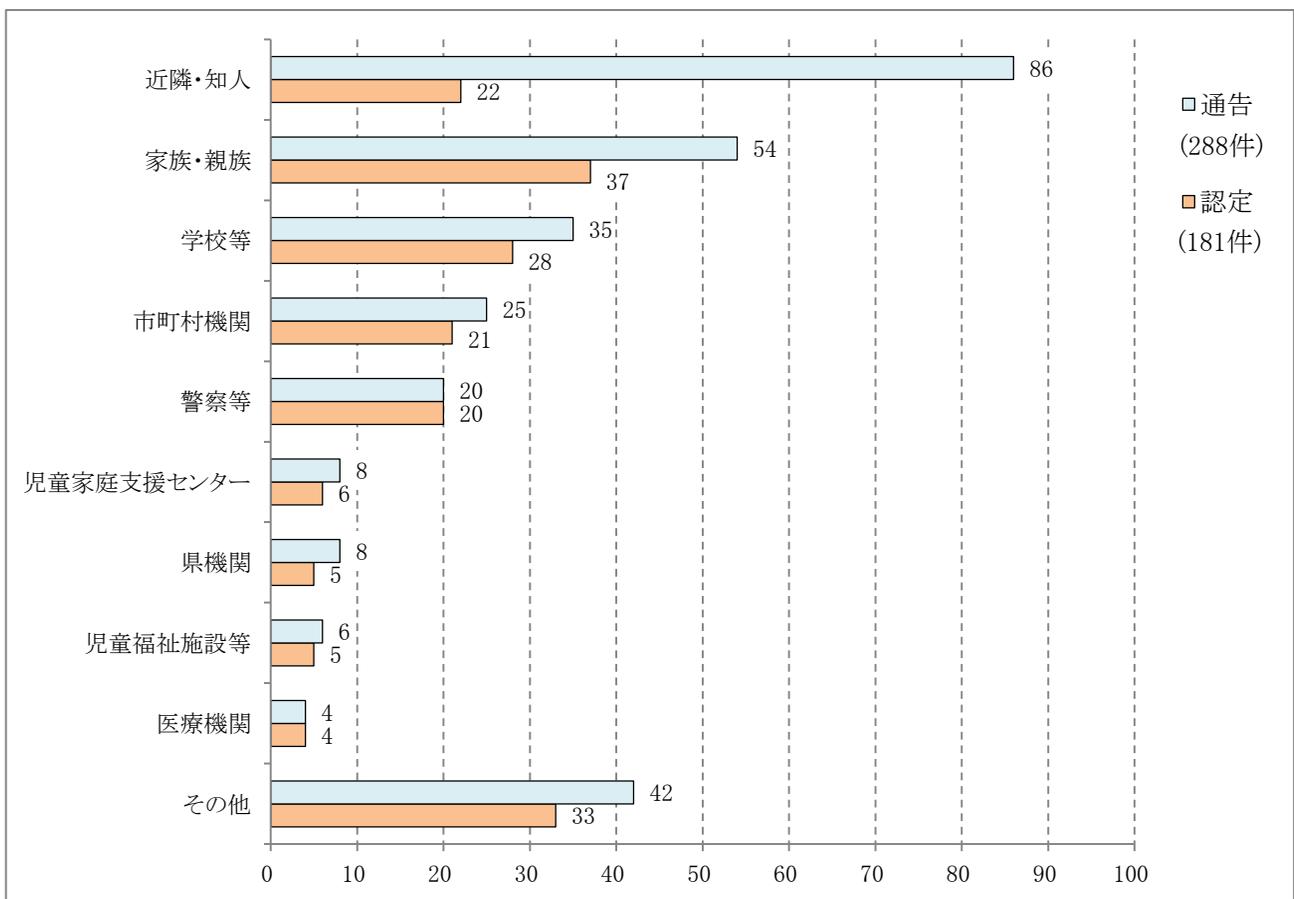


(4) 主たる虐待者



(注) 『その他』は(養継父母含む)両親 (33件)、内縁男性(6件)、実母と内縁男性(3件)、実母と祖母(2件)、祖父(1件)、叔母と彼(1件)、養祖父母(1件)

(5) 虐待通告及びそのうちの認定・対応ケースの経路別件数

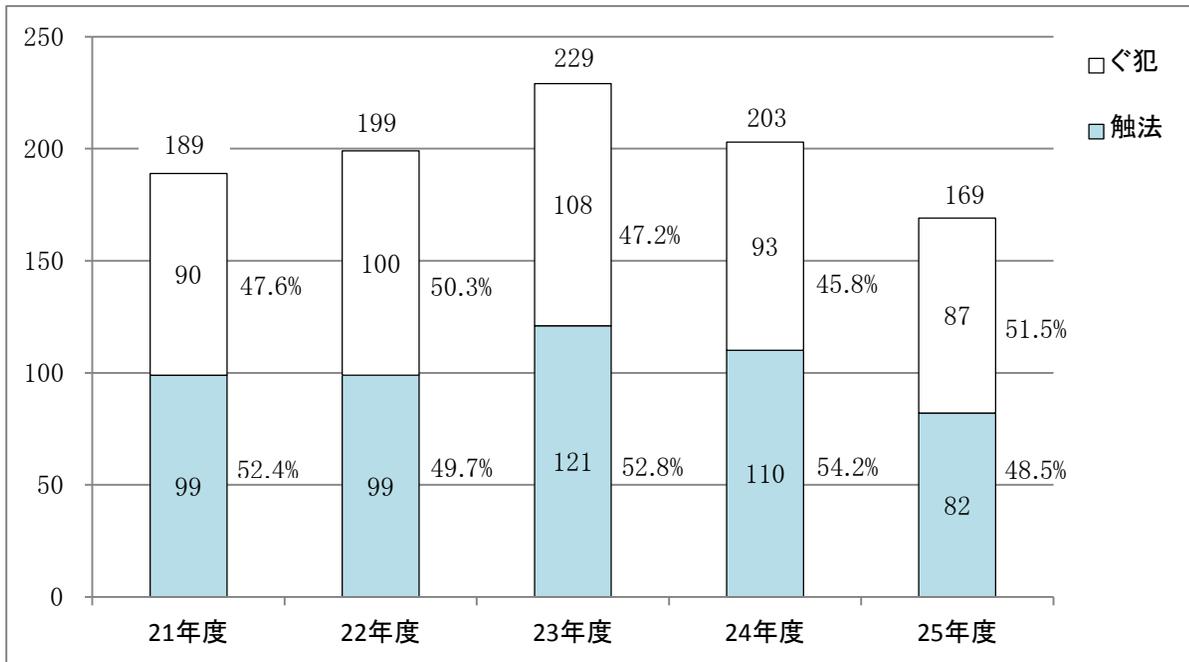


(注) ※グラフ(2)～(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった288件、及びそのうち児童虐待として対応した181件について分析したもの。また、虐待として認定されたもののうち、2件が一時保護中のため次年度の件数として持ち越された。

※その他は他県児童相談所やきょうだいケースで虐待認定したもの。

### 3 非行相談

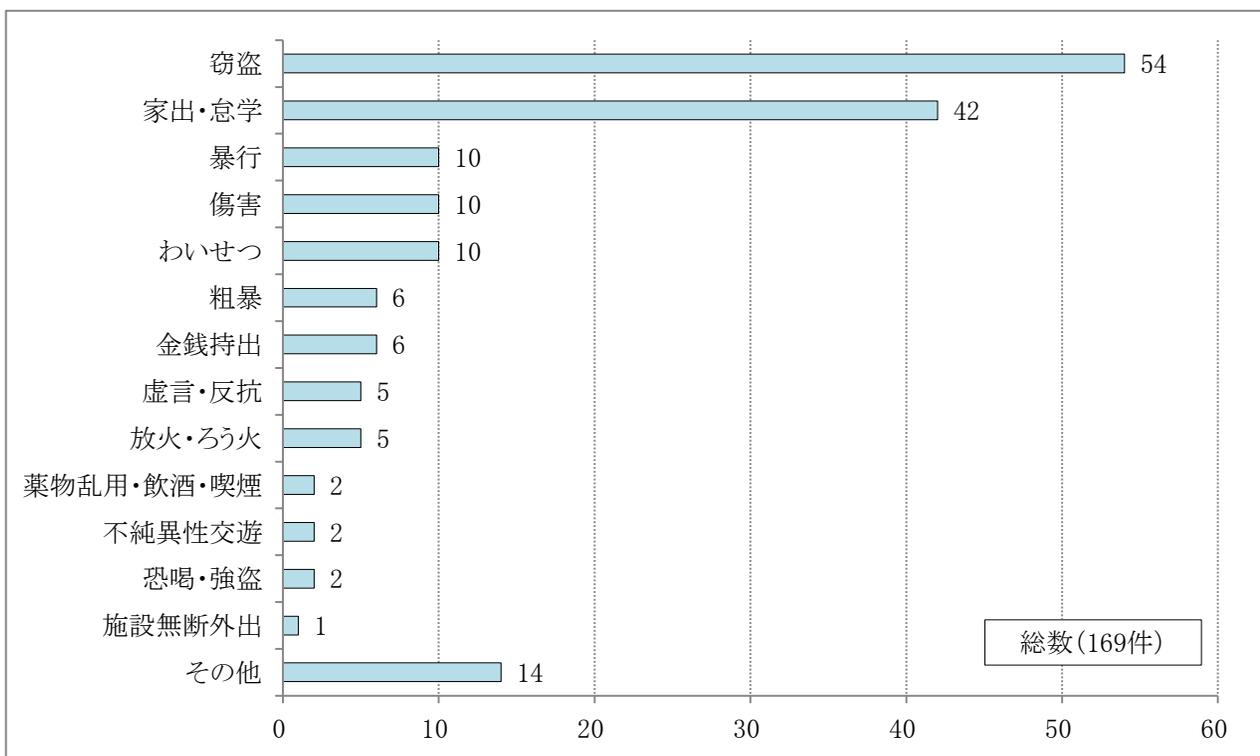
#### (1) ぐ犯・触法相談受付件数の年次別推移



(注) ぐ犯相談：虚言癖・家出・乱暴・飲酒・不純異性交遊等のぐ犯行為、問題行動のある子ども(ぐ犯少年)に関する相談。

触法相談：窃盗・傷害・放火等触法行為があったとして警察からの通告があった子ども(触法少年)や家裁から送致のあった子ども(犯罪少年)に関する相談。

#### (2) 非行相談の主訴別件数(平成25年度)



(注) 『その他』の主な内訳：器物損壊(9件)、傷害企図、占有離脱物横領、盗品譲り受けなど(各1件)